

過去の「日本招き猫大賞」作品ご紹介



2022年度
「LUCK FAT CAT」澤村光李



2019年度
「猫神(ミョウシン)」よねやまりゅう



2018年度
「ようこそ日本へ」有田ひろみ・ちゃぼ



2017年度
「招き猫建造祭」加悦雅乃



2016年度
「七福猫神宝船」杉原京



2015年度
「Book of dreams」松風直美



2023

日本で最大規模の歴史ある創作招き猫展です。
あなたも参加しませんか
日本招き猫大賞賞金22万円

にっぽん招き猫
100人展

第23回

●主催●
来る福招き猫まつり in 瀬戸実行委員会、瀬戸市、瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会
●企画●
日本招猫倶楽部

第23回 にっぽん招き猫100人展 募集要項

- 主催● 来る福招き猫まつり in 瀬戸実行委員会、瀬戸市、瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会
- 企画● 日本招猫倶楽部

1 募集概要

手を挙げて福を呼ぶ招き猫は日本特有の縁起物。磁器の招き猫生産百余年の歴史ある愛知県瀬戸市において、「日本招き猫大賞」を選ぶ「にっぽん招き猫100人展」を開催しております。

江戸時代後期に日本で誕生した縁起物「招き猫」は、こんな時代だからこそ求められているのではないのでしょうか。厄や病を除け、健康、財運を招いてくれる、あなたの創るオリジナル招き猫作品をお待ちしております。特に統一テーマは設けませんが、流行病に打ち克ち、世界から争いごとが無くなり、ともに生き抜く力強さ、しなやかさ、美しさのある作品を拝見できればと思います。

陶芸はもちろん、絵画、彫刻、人形、写真、映像など、ジャンルを問いません。「手を挙げて招いている猫」が基本ですが、観る人が「これは招き猫だ」と感じられる作品であれば表現は自由です。（人を傷つけるような作品、不安や不快を煽るような表現は対象外となります。）

書類選考を経て選ばれた100点の招き猫は、来る2023年9月23日（土）・24日（日）に開催される「第28回来る福招き猫まつり in 瀬戸」のメインイベント「にっぽん招き猫100人展」で展示。来場者投票と審査員審査を総合して「日本招き猫大賞」が選定されます。

ビジュアル、コンセプト、素材など、今までの固定概念を打ち破るような新しい招き猫の登場を楽しみにしています。あなたのご応募をお待ちしております。

日本招猫倶楽部 世話役 板東寛司

2 賞／賞金

●日本招き猫大賞 22万円

あわせて、2024年の『第29回来る福招き猫まつり in 瀬戸』において、招待作家として個展を開催いただくとともに、おまつりで使用するメインキャラクター（チラシ・お皿・うちわ・Tシャツなどに使用）をデザインしていただきます。

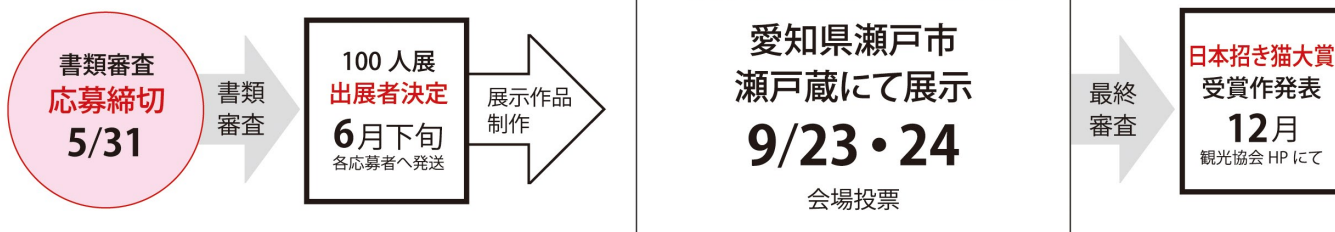
3 選考方法

来る福招き猫まつり in 瀬戸実行委員会及び日本招猫倶楽部による書類審査を実施し、展示作品を決定します。

通過した方は、2023年9月23日（土）・24日（日）に開催される「第28回来る福招き猫まつり in 瀬戸」のメインイベント「にっぽん招き猫100人展」への作品の制作・出展をお願い致します。

「日本招き猫大賞」の選考は、審査員審査、展示期間中の一般来場者の投票を総合して決定致します。受賞作品は、瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会HPにおいて発表する予定です。（12月公表予定）

【審査過程】



【審査員】（予定）

中野昭雄（愛知県陶磁器工業協同組合 理事長） 鈴木政成（瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会 会長）

長井千春（愛知県立芸術大学 教授） 板東寛司（日本招猫倶楽部 世話役）

水野忠治（来る福招き猫まつり in 瀬戸実行委員会委員長） ※審査員は変更場合があります。

4 応募規定

- 統一テーマは設けませんが、流行病に打ち克ち、世界から争いごとが無くなり、ともに生き抜く力強さ、しなやかさ、美しさのある作品を期待します。あなたの招き猫で世界を元気にしてください！
- プロ・アマは問いません。
- オリジナル未発表作品 1点（組作品、シリーズ作品の場合は複数点展示可）
- 作品サイズ
 - ① 梱包サイズ⇒たて＋よこ＋高さの長さの合計が 160 cm以内で梱包できる作品。
 - ② 展示サイズ⇒○立体作品：幅 90× 奥行 90× 高 180cm 以内 ○平面作品：幅 180× 奥行 20× 高 180cm 以内梱包の際、折畳みや分解は可能ですが、上記①、②両方の条件を満たしたサイズであること。
- ただし、以下の場合は応募をご遠慮下さい。
 - ※展示や分解の方法が複雑な作品。（第三者が展示して 5 分以内に完了できない作品）
 - ※上記規定内であっても、展示が困難と思われる作品、壊れやすい作品、簡単に持ち運びできない作品、危険な作品等。
- 未発表の新作をお願い致します。（厳守）
過去に何らかの媒体で一般に発表した作品（展示会、書籍、インターネットなど）、及び過去に発表した作品に類似した作品はご遠慮ください。
- 個人、グループ、法人、学校など、特に問いません。（個人、グループとも 1 組 1 点までとします。）
- 会場で展示作品の販売が可能ですので、非売品の出展は出来ません。

5 作品の搬入出・展示等について

- 作品の搬入は作家ご本人での持込みを原則としますが、遠方の場合等直接搬入が不可能な方は宅配便等での搬入も可能です。（搬入送料は作家負担。十分な梱包をお願いします。）
- 作品の搬出は作家ご本人での持出しを原則とします。遠方の場合等は宅急便等での搬出も可能です。送付の場合は 10 月初旬の発送を予定しております。
また、瀬戸市からご自宅への返送は、**着払い宅配便（搬出送料は作家負担）**にてお送りします。
（梱包サイズ：たて＋よこ＋高さの長さの合計が 160 cm以内）
- 作品及びその著作権は作家に帰属します。
ただし、作品写真を作品展のカタログや図録、まつり・本展 PR（インターネットを含む）等で使用することがあります。
- 作品の取り扱いには細心の注意をいたしますが、展示中に万が一事故が生じた場合は、動産総合保険の範囲内の補償（30 万円以内）となりますのでご了承ください。
- 出展条件等は、書類審査通過者にご連絡します。
- 展示中に照明や映像作品等での電源の使用はできますが、複雑な操作を必要とする作品はご遠慮ください。
- 作家が、来場者に自身の作品に投票するよう誘導することを禁止します。
- 展示までの事務手続きの期日や規定が守られない場合は、入選した方でも出展できない場合があります。スケジュール、規定を厳守ください。**

6 応募方法

「エントリー作品概要書」と「ARTIST PROFILE 用紙」に必要事項を記入し、今までに制作した代表的な作品写真（1 枚から 3 枚）を同封して下記事務局まで郵送又はE-mailでお送りください。応募用紙については、瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会HP（<http://www.seto-marutto.info/>）からダウンロードいただけます。（2023年4月以降）
なお、ご送付いただいた書類、写真等はご返却できませんのでご了承ください。

【送り先】〒489-0813 愛知県瀬戸市蔵所町 1-1 瀬戸蔵 1 階
瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会 にっぽん招き猫 100 人展事務局
Tel.0561-85-2730 / Fax.0561-97-1557 / E-mail:kankou@city.seto.lg.jp

【応募締切】 2023 年 5 月 31 日（水）到着分まで受付

【書類審査発表】 2023 年 6 月下旬。応募者へ直接ご連絡いたします。

第 23 回

にっぽん招き猫 100 人展

ARTIST PROFILE

受付番号(記入不要)

ふりがな			・電話番号
氏名(本名)			
ふりがな		作家名の英語表記	・E-MAIL
作家名			
住 所	〒 —		
ジャンル		肩 書	屋 号
(例) 陶芸、絵画		(例) 陶芸家、画家	

○ にっぽん招き猫 100 人展へのご応募は今回で何回目ですか。当てはまるものを○でお囲みください。

1 回目

2 回目

3 回目

4 回目以上

○ 経 歴 ○

○ 自己 PR ○ 自己紹介、作品傾向や、これから目指す方向等 PR してください。

(注) ・ 作家名、英語表記、肩書及び経歴は、会場での展示パネルの原稿となります。

・ ご記入いただいた個人情報について、目的外の利用及び第三者への情報提供は行いません。

第 23 回 にっぽん招き猫 100 人展 エントリー作品概要書			受付番号(記入不要)
ふりがな			
氏 名			
作品タイトル			
招くもの			
作品形態	陶磁器 土人形 人形 ガラス 絵画 彫刻 その他() ※毎回作品の破損が多く見受けられます。運送に耐えうる作品としてください。		
作品サイズ予定	幅 cm / 奥行 cm / 高さ cm 【制限】立体作品:幅 90×奥行 90×高 180cm 以内 平面作品:幅 180×奥行 20×高 180cm以内 } たて+ よこ+高さの全体の合計が160cm以内で梱包できること。		
【作品概要説明】 ※ 完成予想の絵を描き、作品の概要をご説明ください。別途説明資料があれば、添付ください。 ※ 白紙または記入漏れがあった場合は選考対象外とさせていただきますのでご注意ください。			

○ あわせて、いままでに制作した代表的な作品の写真 1～3 枚を添付して申請して下さい。